



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月8日

上場会社名 オーデリック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6889 URL <https://www.odelic.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 雅人
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営本部長 (氏名) 河井 隆 TEL 03-3332-1111
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 2019年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	20,021	14.9	2,379	8.2	2,436	11.1	1,702	14.5
2019年3月期第2四半期	17,433	0.7	2,198	3.0	2,193	0.9	1,486	2.9

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,706百万円 (10.0%) 2019年3月期第2四半期 1,551百万円 (1.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	282.58	281.81
2019年3月期第2四半期	246.78	246.21

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	44,002	33,711	76.4
2019年3月期	41,783	32,603	77.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 33,638百万円 2019年3月期 32,536百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		70.00		100.00	170.00
2020年3月期		70.00			
2020年3月期(予想)				110.00	180.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	11.3	4,900	0.8	4,950	0.8	3,350	1.2	556.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規1社(社名)山田照明株式会社、除外 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	6,100,000 株	2019年3月期	6,100,000 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	76,186 株	2019年3月期	76,063 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	6,023,841 株	2019年3月期2Q	6,024,003 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(企業結合等関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調が続きましたが、米中貿易摩擦の長期化や海外経済の不確実性などに加え、消費税率の引き上げに伴う消費動向への影響等、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループの業績に大きな影響を与える住宅投資につきましては、政府による住宅取得支援策や低水準の住宅ローン金利により、持家の着工は4月から7月まで前年同月実績を上回りましたが、全体としては減少傾向で推移し、上半期の新設住宅着工戸数累計は前年同期比5.0%減の466千戸となりました。

このような状況の中、当社グループにおいては5月に住宅・店舗・施設用照明器具カタログ「ハビテーション+ストラクチュラルライティング 2019-2020」を発刊いたしました。あかりを手元で一括コントロールするコネクテッドライティングをはじめ、最新の照明技術とデザインを提案する約2,400機種の新製品を発売するとともに、全国5カ所で新製品発表会を開催するなど、住宅・店舗・施設・オフィス・工場・屋外に至る様々な分野に対して、営業活動を積極的に進めてまいりました。

また、本年4月5日をもって当社グループ入りした山田照明株式会社においては、宿泊施設、商業施設、文化施設などへの納入が順調に推移いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は20,021百万円（前年同期比14.9%増）、営業利益2,379百万円（前年同期比8.2%増）、経常利益2,436百万円（前年同期比11.1%増）、投資有価証券売却益及び負ののれん発生益を特別利益に計上したことで、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,702百万円（前年同期比14.5%増）となりました。

なお、当社グループは照明器具の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の助成

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は44,002百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,219百万円増加いたしました。

これは主に、連結子会社となった山田照明株式会社の資産による増加であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は10,290百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,110百万円増加いたしました。

これは主に、連結子会社となった山田照明株式会社の負債による増加であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は33,711百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,108百万円増加いたしました。

これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の増加1,702百万円、剰余金の配当による減少602百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は76.4%（前連結会計年度末は77.9%）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、13,428百万円となり、前連結会計年度末に比べ498百万円増加いたしました。

各キャッシュ・フローの状況及び要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は2,061百万円(前年同期は2,265百万円の増加)となりました。

この主な要因は、税金等調整前四半期純利益2,501百万円、売上債権の減少額770百万円による資金の増加に対し、たな卸資産の増加額282百万円、仕入債務の減少額133百万円及び法人税等の支払額785百万円により資金が減少したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は437百万円(前年同期は1,257百万円の減少)となりました。

この主な要因は、有形固定資産の取得による支出444百万円により資金が減少したこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は1,125百万円(前年同期は541百万円の減少)となりました。

この主な要因は、配当金の支払額598百万円及び借入金の返済による支出526百万円により資金が減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月15日に公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,431,125	9,929,231
受取手形及び売掛金	7,291,595	7,560,421
有価証券	—	5,000,000
商品及び製品	5,208,825	5,715,672
仕掛品	443,505	513,214
原材料及び貯蔵品	1,379,849	1,588,221
その他	349,283	491,961
貸倒引当金	△2,741	△2,734
流動資産合計	29,101,443	30,795,987
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,413,887	3,464,279
機械装置及び運搬具(純額)	242,327	226,164
土地	2,238,408	2,371,708
その他(純額)	388,605	678,828
有形固定資産合計	6,283,229	6,740,981
無形固定資産		
投資その他の資産	1,142,363	1,186,173
投資有価証券	1,140,533	1,101,063
繰延税金資産	421,035	387,707
退職給付に係る資産	501,707	544,058
その他	3,196,538	3,248,522
貸倒引当金	△3,436	△1,945
投資その他の資産合計	5,256,379	5,279,405
固定資産合計	12,681,972	13,206,560
資産合計	41,783,416	44,002,547
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,242,535	2,054,751
電子記録債務	2,585,998	2,392,263
未払法人税等	803,197	800,273
賞与引当金	453,269	418,495
その他	1,910,266	2,124,774
流動負債合計	6,995,267	7,790,558
固定負債		
退職給付に係る負債	920,926	1,073,768
その他	1,264,176	1,426,569
固定負債合計	2,185,103	2,500,337
負債合計	9,180,371	10,290,895

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,105,500	3,105,500
資本剰余金	2,892,018	2,892,018
利益剰余金	26,106,730	27,206,559
自己株式	△67,882	△68,363
株主資本合計	32,036,365	33,135,714
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	448,333	432,627
退職給付に係る調整累計額	52,109	70,542
その他の包括利益累計額合計	500,442	503,169
新株予約権	49,711	54,488
非支配株主持分	16,525	18,278
純資産合計	32,603,044	33,711,651
負債純資産合計	41,783,416	44,002,547

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	17,433,150	20,021,996
売上原価	10,930,365	12,646,424
売上総利益	6,502,785	7,375,572
販売費及び一般管理費	4,304,207	4,996,096
営業利益	2,198,577	2,379,476
営業外収益		
受取利息	5,403	6,641
受取配当金	21,241	20,504
為替差益	—	18,375
その他	16,978	19,316
営業外収益合計	43,623	64,838
営業外費用		
支払利息	3,406	3,393
為替差損	42,757	—
その他	2,938	4,654
営業外費用合計	49,102	8,047
経常利益	2,193,097	2,436,267
特別利益		
投資有価証券売却益	5,207	39,030
負ののれん発生益	—	29,672
特別利益合計	5,207	68,702
特別損失		
固定資産除却損	4,874	3,329
投資有価証券売却損	5,015	—
特別損失合計	9,889	3,329
税金等調整前四半期純利益	2,188,415	2,501,640
法人税、住民税及び事業税	661,108	769,874
法人税等調整額	39,385	27,789
法人税等合計	700,493	797,663
四半期純利益	1,487,921	1,703,976
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,343	1,753
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,486,577	1,702,223

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	1,487,921	1,703,976
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	50,811	△15,706
退職給付に係る調整額	12,653	18,433
その他の包括利益合計	63,465	2,726
四半期包括利益	1,551,386	1,706,703
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,550,042	1,704,950
非支配株主に係る四半期包括利益	1,343	1,753

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,188,415	2,501,640
減価償却費	358,915	401,678
負ののれん発生益	—	△29,672
貸倒引当金の増減額(△は減少)	329	△1,819
受取利息及び受取配当金	△26,644	△27,146
支払利息	3,406	3,393
固定資産除却損	4,874	3,329
投資有価証券売却損益(△は益)	△192	△39,030
売上債権の増減額(△は増加)	1,185,758	770,993
たな卸資産の増減額(△は増加)	△886,645	△282,974
仕入債務の増減額(△は減少)	795,346	△133,196
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△44,761	△37,777
その他	△539,691	△302,806
小計	3,039,110	2,826,611
利息及び配当金の受取額	26,592	20,130
利息の支払額	△99	△12
法人税等の支払額	△800,250	△785,061
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,265,352	2,061,668
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,000,000	△1,000,000
定期預金の払戻による収入	—	1,000,000
有形固定資産の取得による支出	△266,513	△444,573
無形固定資産の取得による支出	△10,420	△24,805
投資有価証券の取得による支出	—	△50
投資有価証券の売却による収入	19,457	60,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△28,224
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,257,476	△437,653
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	—	△290,000
長期借入金の返済による支出	△2,148	△236,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△539	△647
自己株式の取得による支出	△400	△480
配当金の支払額	△538,823	△598,781
財務活動によるキャッシュ・フロー	△541,911	△1,125,908
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	465,965	498,105
現金及び現金同等物の期首残高	12,374,651	12,930,120
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,840,616	13,428,226

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、製商品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断いたしまして、同種・同系列の各種照明器具を専ら製造販売しており、本社に営業本部を置くとともに各営業部が全国に配置され、営業本部が包括的な戦略を立案し事業活動を展開しております。

したがって、照明器具の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載を省略しております。

(企業結合等関係)

(株式取得による会社の取得)

企業結合に係る暫定的な会計処理の確定

当社は、2019年4月5日開催の取締役会において、山田照明株式会社の発行済株式を全て取得して当社の子会社とすることを決議し、同日に株式譲渡契約を締結いたしました。

当該企業結合について第1四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、当第2四半期連結会計期間において確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されており、主として有形固定資産149,060千円及び無形資産41,400千円それぞれ増加した結果、暫定的に算定されたのれんの金額102,469千円は、会計処理の確定により132,141千円減少し、負ののれん発生益が29,672千円発生しております。